

「岐阜住学2024」募集要項

「岐阜住学」は若者（大学生等）が地域に住みながら、地域とその土地に暮らすヒトに学ぶことを目的としたプログラムです。地域での暮らしを身近に、そして日常として捉えてもらいながら、高齢化が進む岐阜県のローカルに大学生が日常的にいる風景を作っていきたいと考えています。

概要

岐阜県のいずれか地域において長期滞在（1ヶ月以上）し、地域における暮らしを体験してもらいます。ミッションは「地域の暮らしや関わりなどから自身の学びを得てもらうこと」。皆さんには受け入れ先での仕事や活動に取り組んでもらいながら、日常の様子や地域の魅力をSNSに投稿してもらいます。

参加特典

- ・滞在場所（費用も含めて）については地域側で準備します。
- ・滞在中の傷害保険については運営側にて加入します。

※地域までの交通費や滞在中の食費、その他交際費については参加者側において各自ご準備ください。

※自家用車の運転、レンタカーでの運転等、車両にかかる事故や怪我は保険の対象外となり、自己責任となりますのでご了承ください。車を利用したい場合は、事前に同意書を提出していただきますので、ご連絡ください。

参加条件

- ・30歳以下の若者であること。
- ・24年4月～25年3月末までの期間で1ヶ月以上の滞在が可能なこと

期間中、大学に戻る等が必要な場合は別途、事務局に相談頂ければ問題ありません。

また、具体的な日程は地域コーディネーターと調整の上、決定いたします。

- ・地域の暮らしに興味がある／将来、地域で暮らしたい／まちづくりの研究をしている等の地域に関わりたい理由があること。
- ・滞在中に岐阜県内の地域の魅力を同世代に向けて発信することが目的とした情報発信（岐阜住学Instagram@gifujugakuを使用）に取り組めること。（**各自週2回以上**）
- ・オンライン配信にて地域での暮らしの様子を紹介することに協力できること

運営

一般社団法人ホワイエ・白川郷ヒト大学 (<http://shirakawago-human-univ.jp/>)

担当：柴原・野道（深田）

連絡先：白川郷ヒト大学公式LINE



地域コーディネーターの詳細は、ホームページにてご確認ください。

よくある質問

Q 地域に連続して滞在しないといけないのか

A 原則は連続の滞在をお願いしています。

ただし、地域コーディネーターとの協議の上、通算で1ヶ月以上の滞在でもよしとする場合があります。

Q 滞在場所について

A 各募集ページでリンクが貼ってあるものについては、そちらを参照してください。

必要物品や施設の詳細は、岐阜住学参加決定後、コーディネーターを紹介しますので、各自ご確認をお願いします。